

- 鉄道事業者 共同でPR -

暴力行為防止ポスターを
7月15日(日)から各駅構内、電車内で掲出します！

社団法人 日本民間鉄道協会
北海道旅客鉄道株式会社
東日本旅客鉄道株式会社
東海旅客鉄道株式会社
西日本旅客鉄道株式会社
四国旅客鉄道株式会社
九州旅客鉄道株式会社
東京都交通局
大阪市交通局

日本民間鉄道協会、JR北海道、JR東日本、JR東海、JR西日本、JR四国、JR九州、東京都交通局、大阪市交通局では、2007年7月15日(日)から、共同で業界統一的な啓発を目的としたポスターを制作し、掲出いたします。

昨今、駅や電車内におけるお客様同士のトラブルや、駅員や乗務員などの鉄道係員に対する暴力行為が多発しております。このような状況を鑑み、お客さまに対し暴力行為の防止を呼びかけることで暴力被害件数の減少を図り、ひいては安全・安心に鉄道を利用できる環境を目指します。

なお、ポスター制作に当たり、警察庁および国土交通省から後援を得ています。

詳細は下記のとおりです。

記

1. 掲出期間 平成19年7月15日(日)から1ヶ月
2. 事業者数 45社局
(日本民間鉄道協会加盟会社、上記JR6社、東京都交通局、大阪市交通局)
3. 総枚数 駅貼り: 5,578枚
車内吊り: 47,728枚
4. タイトル 「決して暴力はふるわない。大切なものがあるから。」
5. 図柄イメージ
可愛らしい乳児の写真を用いることで、自分と被害者の大切な家族や仲間のためにも、決して暴力を振るってはいけないことを伝えています。
また、ポスター下部では暴力行為が犯罪であることを強く主張し、暴力行為に対して、鉄道業界全体で毅然とした態度で向かっていくことも示しています。
6. その他 飲酒する機会が多く、暴力行為の発生しやすい年末年始期間にもポスターの掲出を予定しています。なお、年末年始掲出分の図案に関しては、飲酒に関する内容に変更したものを現在作成しております。

以上

【ポスター図柄イメージ】

(駅貼りポスター)



(車内吊りポスター)

